



一緒に公演を盛り上げました



左から園田さん、友利さん、近藤さん、安田さん

## コンサート出演に「どつきドキ」

益城中演劇部

3月11日、町文化会館で開催された「木管五重奏DUHA（ドウハ）虹の大作戦コンサート」に、益城中演劇部が出演。初々しく元気いっぱい演技に訪れた観客から温かい拍手喝采を浴びました。

出演したのは、安田祐香さん（公演当日3年）、園田梨絵さん（同2年）、近藤瑠華さん（同1年）、友利葉月さん（同）。4人は、DUHAが楽器の音色によって益城町に虹をかけるという作戦の手助けをする役割。それぞれに自分の役を緊張しながらも堂々と演じていました。

また、公演には俳優大澤由加子さんの脚本により益城町の民話や偉人、特産物などの題材がちりばめられており、演劇を通して町のPRにも大いに貢献しました。

同部員は昨年の10・12月、数日にわたって大澤さんとともに表現方法や民話のミニ演劇などワークショップも行いました。

## 木管五重奏DUHAと過ごした 楽しいひととき



生演奏に聞き入る親子たち

## 生演奏に、子どもたちも 真剣なまなざし

つどいの広場とんでミニコンサート

町つどいの広場とんで3月8日、木管五重奏DUHAと俳優大澤由加子さんによるミニコンサートが開催され、約30組の親子連れなどでにぎわいました。

これは、町と（財）熊本県立劇場の共催事業（アーテイス・ト・イン・レジデンスin益城町）の一環として実施されたものです。

元気あふれる子どもたちで騒然としていたコンサート直前の会場ですが、DUHAが演奏しながら入場すると子どもたちは一転、真剣なまなざしでDUHAの奏でる音色に聞き入っていました。途中、大澤さんもカメキチ（亀のぬいぐるみ）を連れて参加。会場は、終始和やかな雰囲気包まれていました。

つどいの広場とんででは、こうしたコンサートを開催するなど、いろいろな催しを織り交ぜながら子育てをサポートしています。